

映画『僕が跳びはねる理由』上映会 & まぜこぜshop 2022



みんな同じ空の下、“普通”の君と
自閉症の僕との未来はきっとつながる

ぼく
僕が
と
跳びはねる
り
理由

30か国以上で出版された
大ベストセラーを映画化

日本人の少年が紡いだ言葉が世界中の自閉症者と家族を救った——
誰も見たことのない驚きと感動のドキュメンタリー

原作 東田直樹 『自閉症の僕が跳びはねる理由』
A JERRY ROTHWELL FILM

THE REASON I JUMP

BFJ PRESENTS AN IDEAS ROOM METAFILM VULCAN PRODUCTIONS AND RUNAWAY FRIDGE PRODUCTION
A JERRY ROTHWELL FILM THE REASON I JUMP BASED ON THE BOOK BY NAOKI HIGASHIDA TRANSLATED BY DAVID MITCHELL AND KA. YOSHIDA
EXECUTIVE PRODUCERS SARA DE OLIVEIRA AND NICK RYAN DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY RUBEN WOODIN DECHAMPS
EXECUTIVE PRODUCER JODY ALLEN EDITOR DAVID CHARAP PRODUCERS SAM PAYNE ROCKY COLLINS JANNAT GARGI
PRODUCED BY LIZZIE FRANCKE STEWART LE MARECHAL JONNY PERSEY PETER WEBBER
VULCAN IDEAS ROOM METAFILM RUNAWAY FRIDGE
© 2022 THE REASON I JUMP LIMITED, VULCAN PRODUCTIONS, INC., THE BRITISH FILM INSTITUTE

2022.
8.21 (日) 茅野市民館
13:30~ 映画上映 / マルチホール
15:00~ まぜこぜshop / ロビー

Light It Up Blue ちの 2022

Light It Up Blue ちの 2022
関連イベント

映画『僕が跳びはねる理由』上映会
(2020年/イギリス/吹替版)

13:00 開場
13:30 映画上映 (上映時間82分)
会場 マルチホール
料金 無料
受付開始 7月13日(水)

※事前にお申込みが必要です。
※定員になり次第、
受付を終了いたします。

自閉症の人の内面を語った内容が大反響を呼び、世界30カ国以上で出版された大ベストセラーを映画化。彼らが見つめ、感じ、生きる世界を通じて、“普通”とは何か、そして“コミュニケーション”の大切さを描く、感動のドキュメンタリーです。

まぜこぜshop 2022

15:00開始 (16:30終了予定)
会場 ロビー
※お申込みはいりません。

どなたでも
ご来場ください

地域の福祉事業所が、それぞれの製品を出張販売します。

2022年8月21日(日)

茅野市民館

マルチホール



13:30~映画上映

15:00~まぜこぜshop



ロビー

中庭

(C)2020 The Reason I Jump Limited, Vulcan Productions, Inc., The British Film Institute
新型コロナウイルス感染症の影響により、内容に変更等が生じる場合がございます。



今年4月2日から9日まで行ったブルーライトアップ。青色は「希望」や「いやし」の色といわれ、心がいやされ落ち着いた生活を送ることができるように……との思いが込められています。

Light It Up Blue ちの
<http://www.chinoshiminkan.jp/cc/2022/0402.html>

毎年4月2日の「世界自閉症啓発デー」にあわせ、世界各地のランドマークを青い光でライトアップする「Light It Up Blue(ライト・イット・アップ・ブルー)」。茅野市民館では地域の実行委員が主体となり、市民館全体を青い光で包む「Light It Up Blue ちの」を毎年春に開催しています。「みんな違っていいんだ」という“まぜこぜの社会”への想いを込め、「感じる」「触れる」「知る」「考える」きっかけとなる関連企画も行っています。

ブルー
青でつたえたい 私たちの想い
【Light It Up Blue】
オーティズム(自閉症)啓発のため
世界172カ国以上がつながる青い光のリレーです
<http://happy-autism.com>

主催：Light It Up Blue ちの 実行委員会
共同主催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
企画制作：Light It Up Blue ちの 実行委員会、茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造
後援：茅野市、茅野市教育委員会、茅野市社会福祉協議会、RforI、特定非営利活動法人 ながのアートミーティング、アトリエももも、一般社団法人 諏訪圏域障がい者総合支援センター オアシス、諏訪地域障がい福祉自立支援協議会、JDDnet ながの、長野県自閉症協会、一般社団法人 日本自閉症協会、ユニバーサル・サポートすわ、公益財団法人 長野県長寿社会開発センター、社会福祉法人この街福祉会、特定非営利活動法人 やまびこ会、特定非営利活動法人 八ヶ岳福祉農園、特定非営利活動法人 ふくろうSUWA、T&H合同会社 PASTORE、株式会社ぞうさん、信濃毎日新聞社、長野日报社、市民新聞グループ、エルシーブイ株式会社



お問合せ・お申込み
茅野市民館
指定管理者 株式会社地域文化創造
TEL 0266-82-8222
FAX 0266-82-8223
長野県茅野市塚原一丁目1番1号
受付時間 9:00~20:00
休館日：火曜日(祝日の場合、翌平日)

ライト・イット・アップ・ブルー
Light It Up Blue ちの

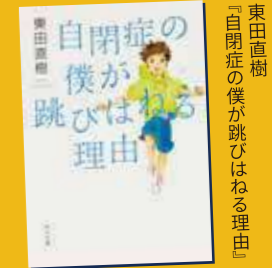
「自閉症の人は普通の人になりたいですか？」

当時13歳の東田直樹さんは、こう答えています。

「僕は自閉症でいることが普通なので、普通がどんなものか本当はわかっていません。」

自分を好きになれるのなら、普通でも、自閉症でもどちらでもいいのです。」

「自閉症の僕が跳びはねる理由」(東田直樹著)より



東田直樹
『自閉症の僕が跳びはねる理由』

映画 『僕が跳びはねる理由』

Not being able to talk means not being able to share what you're feeling or thinking, so...

自閉症の僕と“普通”である
みんなの未来はきつとつながる —
“僕”たちが話したい・伝えたいこと

僕は世界をどう見ているのか？

見えるものはみんなと同じでもそれをどう受け取るのかが違う。
みんなは物を見る時まずは全体を見てから部分を見ていると思う。
僕の場合はまず部分が飛び込んでくる。

小さい頃は自分に
障害があると知らなかった。
なぜ気づいたか？
“普通と違う”と
みんなが言ったから。

見かけて判断しないでほしい。
少しでも僕の世界に耳を傾けて、
僕らの世界を旅してほしい。

人と話そうとすると
僕の言葉は消えてしまう。
口から出る言葉は
本心とは違う。

みんなの記憶は
たぶん線のように続いている。
でも僕の記憶は点の集まり。
その全部がバラバラでつながらない。

時間はずっと続き、
区切りがない。
今言われたことも
ずっと前に聞いたことも、
僕の頭の中では
あまり変わらない。

みんなはすごいスピードで話す。
頭で考えた言葉が口から出るまでがほんの一瞬だ。
不思議でたまらない。
僕には知らない外国語で会話するような毎日なのに。

僕にとって自分の意思を伝えることが
何より大切だったのだ。

僕らはきつと文明の支配の外に生まれた。
多くの命を殺し、地球を壊した人類に
大切な何かを思い出してもらうために。

「いいよ、彼は、1人が好きなんだから。」
何度も聞いた言葉だ。僕だって本当はみんなと一緒にいたい。

2020年/イギリス/82分/吹替版/原作：東田直樹『自閉症の僕が跳びはねる理由』/監督：ジェリー・ロスウェル/原作翻訳：出演：デイヴィッド・ミッチェル

「Light It Up Blueちの」では、“誰も排除しない・されない、ませこぜの社会”をテーマに、様々な人が交流し分かち合うための催しを開催してきました。2022年度は、自閉症の作家である東田さんの原作をもとに制作されたドキュメンタリー映画『僕が跳びはねる理由』(2020年/イギリス/吹替版)の上映と、近隣の福祉事業所がそれぞれの製品を出張販売する「ませこぜshop」を開催します。自閉症の少年少女を追った美しいドキュメンタリーで自閉症の世界を旅したり、地域で活動する福祉事業所のみなさんと交流しながら、手ごとの世界に触れたり。これまで、障がいのある人と関わったことがある方もない方も、ぜひこの会場で“ませこぜの世界”に触れていただけたら幸いです。

「自閉症の世界は、みんなから見れば謎だらけです。
少しだけ、僕の言葉に耳を傾けてくださいませんか。
そして、僕たちの世界を旅してください。」
東田直樹(前述著作より抜粋)

**富士見町地域活動支援センター
赤とんぼ**

富士見町落合

藍の栽培からパッケージまで、通所者の方が持ち味を発揮し製品を作っています。薪販売や冬のおでん販売なども行っています。

出品予定

藍染めの手ぬぐい、バッグ、Tシャツ など



**この街福祉会
この街学園**

茅野市金沢

八ヶ岳が見える広陵の中に「この街学園」があります。ランダーなどハーブの栽培の他、創作活動で生まれた個性あふれる表現をもとに製品を作っています。

出品予定

こめこめBag、オリジナルクラフト封筒、ドライランダー など



**社会福祉法人 清明会
「Jumpin'」**

富士見町落合

事業所は平成28(2016)年7月富士見町に開所しました。パンの製造では粉の計量から焼成、袋詰めまで施設を利用する従業員20名で行い、そして、焼き菓子、弁当の製造、販売も行っています。また、富士見町からの委託事業として、町中心部から離れた集落へ移動販売車を使い日用品等の移動販売も行っています。

出品予定

パン(食パン、菓子パン、調理パンなど)、
焼き菓子、惣菜、お弁当



株式会社そうさん

茅野市ちの

障害がある方たちができる仕事をつなぎあわせて事業をつくりあげるのではなく、地域社会が必要とする生産活動やサービスをレストラン、ベーカリークラフトなどより実社会の現実の仕事に近い環境の中で障害のある方と支援員が支援する人される人という関係を越え同じ仕事に向き合い、ともに社会人として成長できるような環境を準備することを目指します。

出品予定

クラフト小物・バッグ、パン、
焼き菓子



ませこぜ
shop
2022

出店事業所を
ご紹介!

パストレー

茅野市塚原

多種多様な仕事をして、障がい者の方が一つでも自分の武器になるものを身にかけられる事業所を目指しています!

出品予定

野菜、マカロンボーロ、スコーン、
スウェーデントーチ



**この街福祉会
びっぴ**

富士見町境

山梨との県境、自然に囲まれた小さな事業所です。年齢も障がいも様々な皆さんが協力して、製品を手づくりしています。

出品予定

手芸品と鹿のペットフード



ふくろう玉川

茅野市玉川

障害のある方々の社会生活における活動(創作活動・生産活動等)の機会を提供する【就労継続支援B型事業所】です。屋外では、ポスティング・ぶらざ配り・アルミ缶の回収等の作業を行ってあります。また、屋内では、梱包作業・クリーニング済みタオルの袋詰め・自主製品の作成等の作業を行ってあります。

出品予定

アクセサリ、ストラップ、アクリルたわし、
ボンボンマット など



**特定非営利活動法人
八ヶ岳福祉農園**

茅野市米沢

茅野市米沢のピーナスライン沿いに事業所があり、18歳から66歳までの幅広い年齢層の色々な方々が、農業全般に関する仕事や制作活動など、それぞれの個性や得意なことを活かして、楽しいいきど仕事を行っています!

出品予定

コサージュ、鍋敷き、たかきび(JA、自由農園などで販売中)、各種野菜